

Title: 「全力疾走」



遠藤 謙介
1989年174cm55kgこの人生の大イベントをしっかりと駆け抜けて、太って帰って来きます。

● 最近のエントリー

- 📅 只今、ヴァラナシ～メチャメチャ日本人イルネ～ (2010.09.08)
- 📅 只今、ヴァラナシ～いつも通り～ (2010.09.07)
- 📅 只今、カトマンズ～スクーリングと私と本影り～ (2010.09.04)
- 📅 只今、カトマンズ～夢の国の冒険～ (2010.09.02)

● アーカイブ

- 📅 2010年10月
- 📅 2010年09月
- 📅 2010年08月
- 📅 2010年07月
- 📅 2010年06月
- 📅 2010年05月
- 📅 2010年04月
- 📅 2010年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future



RSS 2.0

「全力疾走」 > 2010年09月 アーカイブ

10.09.08

只今、ヴァラナシ～メチャメチャ日本人イルネ～

Tweet

いいね! 0

チェック

9/5～

フリー期間2カ国目のインド、ヴァラナシに来ております。

久々のインドは相変わらず暑かったです。
でも、6月に比べれば過ごしやすい環境になってます。
ヴァラナシ来て早速思った事...

「水位高!!」
「流れ速!!」
「風強!!」
「日本人多!!」



今の時期は河が増水して、大体のガートは水没してるみたいです。
私に話しかけてきた日本人はみんな大学生でした。夏休みだから多いのですね。

さっそくインド人の友達が出来ました。
ナシュディさん27才
日本語がかなり堪能。どうやら日本人の彼女がいて、月末に来るんだそうです。

「火葬場は無料だから絶対お金渡しちゃだめだよ」と助言してくれたり
夜の散歩に付き合ってくれたり、いろいろと手助けしてくれます。



夜中に船上でご飯も頂きました。
船はゴキブリがいっぱいでした。

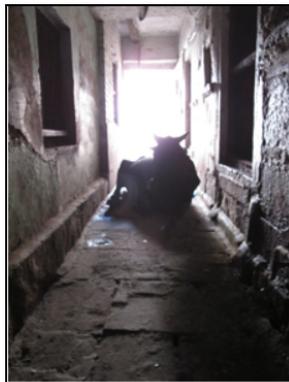
プージャーの際は無料で船上に連れてってくれました。
しかしこの船も...ゴキブリの巣窟でした。
プージャーも見たいけど、ゴキブリの動きも気になる。
久々にある意味興奮した気がします。

ガンジス河は水位が高くなっているのでも、流れも速くそれなりに危険らしいです。

水上警察がいて、危ない場所で泳いでいる子供達に笛で注意していました。

私も気をつけて入水。
どうか入らないと先へは進めない状況になっていました。





まだ水ももどり...腹まで入れるか...決断の時せまる。

カテゴリ:

post by 遠藤 謙介 | 日時: 2010.09.08 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

「全力疾走」 > 2010年09月 アーカイブ

10.09.07

只今、ヴァラナシ〜いつも通り〜

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

8/24~9/4

フリー期間第一の国ネパール

トレッキングが目的でしたが、先日の墜落事故の事と雨期ということもあり中止になってしまいました。

トレッキングが決定した時は嫌だなぁとも思いましたが、行かないとなるとなんだか残念な気持ちになってしまいます。

今ネパールは雨期で雨が降らない日はないです。
どんよりとした空はなかなか快晴にはなりませんでした。

そして私の撮影も快晴状態にはなりませんでした。
いろんな寺院に行きましたが、納得いった撮影は一度も無かったと思います...
最後ののに...と思っても日々は過ぎて行ってしまいます。





バシュパティナート寺院で火葬場を見ました。バラナシで見ると思っていたので、まさかネパールで見るとは...近くで写真撮ってもなにと言って来ないのは有り難かったです。

目の前で人が焼かれている...ただそれだけ。

匂いも特に感じなかったし、「あぁ、焼かれてる」とだけ。

私はバカなのか

「人が目の前で焼かれているのだぞ!!なにも感じないのか!!」と誰かに言われてしまいそうですね。

謝る事はないと思いますけど、すみません
いつもの自分がいました。

私の親は葬儀屋でよく仕事で私も手伝いで火葬場に行きます。
こんなこというのもなんですが通常の人よりか死体を見えます。
そういうことに慣れてしまっているのかもしれない。

収穫は「いつもの自分がいた」ということ。

ヴェラナシは浸かります!!!!!!

カテゴリ:

post by 遠藤 謙介 | 日時: 2010.09.07 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

「全力疾走」 > 2010年09月 アーカイブ

10.09.04

只今、カトマンズ～スクーリングと私と木彫り～

[Tweet](#)

いいね! 0

[チェック](#)

8/5~6

広州の指定泊では引率佐藤さんに回転寿司店でごちそうになり、岡田さんの誕生日を祝う等、久々の集会でスクーリング前の最後の自由を楽しみました。



8/7~23

こうして全員で移動するのも日本に帰国する時だけだと思うと、早いものです。



こうして後部座席に野尻君の蠢動そうな顔を見る事も最後かな...



引率佐藤さんとも中国でお別れです。
腰痛に耐えながら私たちの事をサポートして頂きありがとうございました。



マレーシアに無事到着。この作業にも手慣れた感が...



空港で待っていたのはウォンさんと長坂先生と「機材室の重鎮」ことあの山田さん





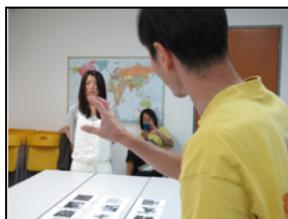
施設では留学生の山田さんがあ出迎えしてくれました。

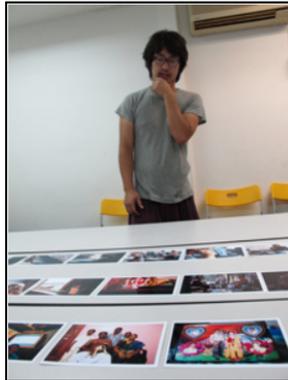


ここからスクーリング準備に入り、試行錯誤し、あっという間に全体審査。
FWのBIG3である3人の先生方が並ぶところも気が引き締まります。



ここからは審査の様子を...





「どうこうするつもりはありません」これが私の審査での第一声...みんな笑っていました。そして言った本人も笑ってしまいました。写真で何かを伝えようというのは私には難しいのかもしれない。というか伝えたい事が別にない...FWでアジアを周り、なにかに興味を持つ。そう思っていました。特になく...新たな国、土地での新鮮な毎日は2、3日立つと日常に変わってしまう。

KL施設の足跡帳に4期生山本さんと高橋さんが「6ヶ月旅をしたって性格は変わらない」みたいなことが書いてありましたが、まさにそうで...
長坂先生には「1年の時と全く変わってないな」と笑いながら言われ...
飯塚先生には心配され...
鈴木先生には感受型(目の前の事を受け入れる。ただそれだけ!!)と言われ...
自分の性格を丸裸にされ、自分でも気づかなかった自分を知る事が出来てよかったです。
後はこれをどう写真で表すか...
椿君のブログにも書いてありましたが、自分の色をどうやって出すか。
これからの課題です。

やっぱり私は「頭を使うより、体を使え」ということで
とりあえずフリー期間ではネパールで山登り、インド・ヴァラナシでガンガーに浸かりながら
死体待ちをすることになりました。

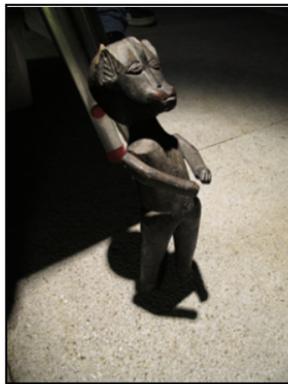
どうなったかは次のブログ更新でということで...

鈴木先生
飯塚先生
長坂先生
スクーリングではありがとうございました。

ウォンさん
山田さん
志村さん
私たちが来てから色々な物が壊れてしまい、なんだかすいませんでした。
これからも英語の勉強頑張ってください!!

そして「機材室の重鎮」こと山田さん
わざわざマレーシアまで来ていただきありがとうございました。
次は釜山ですか...楽しみにしていますね。

ここから番外編で...
実は私ネパールであるものを買ったんです。
それがこの木彫りの人形



出会いは完全な一目惚れでした。
露店に売られていた木彫りの人形...
数ある中でもこいつだけに一目惚れ...
店の人にいくら聞くと400ルピーと言われ、即座に購入。
手をもって指定泊ホテルへ帰るとみんな賛否両論の嵐...
ネパールから中国への飛行機移動ではチェックインする際に係員の人に「これは凶器になるから手荷物を持っていくのはダメだ」と言われ、みんなからネタにされたりしてこの木彫りがみんなを癒してくれたりしていました。
しかし、これを購入してから良くない事がばかり起こるようになりました。
・ラサで体調不良者続出
・遠藤、谷本のPC壊れる
・KL施設故障続出
他にも数知れず
斉藤先生、長坂先生は「日本に持って帰るな」と言い、
留学生の山田さん、志村さんは「KL施設に置いて行くな」と言い、
穂積君はラサで掃除けっばい布で木彫りをぐるぐる巻きにし、
みんなは「ガンガーに流してこい」と懸命に私に言っています。

さぁこのキボリーは一体この後どうなるのでしょうか...



カテゴリ:

post by 遠藤 謙介 | 日時: 2010.09.04 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[「全力疾走」 > 2010年09月 アーカイブ](#)

10.09.02

只今、カトマンズ～夢の国の冒険～

[Tweet](#)

[いいね!](#) 0

[チェック](#)

今更ですがハルビン以降の中国での行動をざっといかせていただきます。

7/29

ハルビンでの撮影を終え、次に向かうわ深圳経由の香港です。

飛行機で5時間余り...
ハルビンの空港の周りの大農園から目覚めると...



そこは建物ばかりの深圳!!



訪れる場所が増々都会的になっていきます。



空港から深圳駅に着いたのは17:00頃で予約していたホテル探しに悪戦苦闘しながらチェックインし、この日は深圳で1日

7/30~8/4

香港

香港は中国のなかでも特殊な都市でイミグレーションがあるんです。
少々不安でしたが、何事もなくイミグレーションも通る事が出来ました。
深圳から徒歩で香港へ入境

香港の中心地でもある九龍方面へ

ゲストハウスがたくさんある重慶大廈へ向かうとそこはもはや中国ではない感じでした。
欧米人、黒人、アラブ系、東洋人と人種がばらばらな人たちが道を行き交う。
コンビニで働いている中国人風のおばちゃんですら英語がべらべらでなんだか違和感。
近代的なビルは高く空が少なく感じ、日本語の看板、お店もたくさんある。
路地を通ると中国的なお土産屋さんや露店で賑わい、大通りでは「偽物!!時計あるよ!!社長!!」
とアラブ系のひとが駆け寄ってくる。
インドやネパールでの客引きを思い出し、久々の事でなんだか嬉しくなった。
あのうっとうしさもありっちゃあります。







数日後、太った椿君が香港へやってきました。



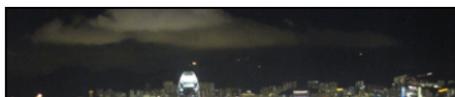
椿君は中国は撮影がないので主に観光がメイン。
ということで1人よりは2人の方が楽しいので、撮影しながら観光場所へ。
まずは、香港の100万ドルの夜景を見にビクトリアピーク展望台へ
ビクトリアピークへはピークトラムで行く事ができます。(普通にバスで行く事もできます)
ピークトラムを待つ長蛇の列...せっかくなので並びました。



待つ事40分程でやっと乗り場へ



ピークトラムは40度近い急勾配を登るトラムでなかなかのスリルでした。
展望台はかなりの人...ですが夜景は本当に綺麗でした。
そして隣にいるのは椿君でした。





帰りのフェリーからの夜景も素晴らしい。



別の日には夢の国へ行って参りました。
香港の夢の国はかなり小さく、一周するのに10分も掛からないほどです。
お城も小さく、日本にあるミニチュア版みたいな感じで、歩き疲れる事もなく椿君も夢の国を楽しんでいました。



夢の国ですらもはや日常の中の一部になっていることに気づけたのはこれからのフリー期行動を考える上では収穫だったのかもしれない。

これで後半の行程は終了。
次は2回目のスクーリングへ...

カテゴリ：
post by 遠藤 謙介 | 日時: 2010.09.02 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)